

新型コロナウイルス感染症についてのお知らせです。

8月10日に皆さんにお伝えした状況から、さらに心配される状況となりました。

三重県内の感染者数は、8月11日に111人と初めて1日に3桁の感染者を確認しました。その後連日100人台で推移し、17日には200人を超え、18日には276人（伊賀市内14人）が報告されています。

8月17日時点で県内の病床使用率は53.4%、入院率は17.8%であり、これは国の指標によるステージ4にあたります。感染状況は大変緊迫してきています。

こうした状況から、三重県全域に「まん延防止等重点措置」が適用されることになりました。適用時期は、8月20日（金）から9月12日（日）までです。

そして、県内の9市8町が特に重点措置を講じる区域（重点措置区域）として指定され、その中には伊賀保健所管内の伊賀市と名張市が含まれています。

三重県知事からは、「まん延防止等重点措置の強い措置の一部を既に実施している三重県緊急警戒宣言により取り組みを進め、本措置の適用後も切れ目なく対策に取り組む」との声明が出されています。

前回三重県に「まん延防止等重点措置」が出された5月9日から6月20日の間の感染状況と比べてみると、1日の新規感染者数が多くても60人程度だったことに対し、現在は200人を超える状況になっています。また、入院調整中・自宅療養の人が8月17日時点で1,300人を超えており、こちらも前回の倍以上の数値になっています。

感染拡大を抑えるため、県は次のことを県民の皆さんへお願いしています。

【新たな要請】

- ・日中も含め、外出や移動の自粛を（生活の維持に必要な場合を除く）
- ・午後8時以降、飲食店にみだりに出入りすることは避けて

【引き続きの要請】

- ・県境を越える移動の自粛を（生活の維持に必要な場合を除く）
- ・大人数や長時間におよぶ飲食は避けて

ただし、いつも申し上げます通り、伊賀市は、京都府南山城村・笠置町・

奈良県山添村とともに、伊賀城和（伊賀・山城南・東大和）定住自立圏を形成しています。また、伊賀市と甲賀市はいこか連携を結んでいます。どちらも生活行動圏を共有しているということで、交流・往来についてご理解ください。

県からは、重点措置区域内の事業者の皆さんに新たな要請が出されています。

- ・飲食店において酒類の提供を行わないこと
- ・飲食を主として業とする店舗におけるカラオケ設備の利用の停止
- ・結婚式場において営業時間の短縮（午後 8 時まで）
酒類の提供を行わない、カラオケ設備の利用停止
- ・大規模商業施設では、売場等の密を避けるため
入場者の適切な誘導・整理等を行うこと

次に、伊賀市の取組についてお伝えします。

大変シビアな状況にあることをお知らせし、皆さんに感染防止対策を行っていただくため、まん延防止等重点措置期間である 8 月 20 日から 9 月 12 日まで、次の注意喚起の取組を実施します。

- ・伊賀上野城をオレンジ色にライトアップ
- ・銀座通りへ横断幕、上野市駅へ啓発看板を掲示
- ・コミュニティバス「にんまる」へのバスマスク

また、施設などの利用の自粛をお願いします。

- ・市の所管する施設（温泉施設・文化施設・体育施設・公民館・市民センター等）の利用時間の短縮（午後 8 時まで）
- ・学校施設及び市の所管するキャンプ場の新規予約停止と
予約済みの利用についての自粛要請

重ねて申し上げますが、現在の状況からはこれまでとは違った爆発的な感染拡大の兆候が見えています。皆さん、自分の身は自分で守るという意識を強くもち、密になる場面は回避するとともに、マスク着用、手指消毒など基本的な感染防止対策を改めて徹底してください。

また、感染リスクが高まる 5 つの場面に引き続きご注意ください。

【場面 1 飲酒を伴う懇親会等】

大声、回し飲み、箸の共用により感染リスクが高まります。

【場面 2 大人数や長時間に及ぶ飲食】

大人数・長時間では、飛沫の感染リスクが高まります。

【場面3 マスクなしでの会話】

飛沫感染リスクが高まります。カラオケや車中でも気をつけてください。

【場面4 狭い空間での共同生活】

長時間、閉鎖空間が共有されることで感染リスクが高まります。

【場面5 居場所の切り替わり】

休憩時間などに休憩室や喫煙ルームに行くなど、気の緩みや環境の変化が感染リスクになります。

次に、ワクチン接種の状況についてお知らせします。8月9日接種終了時点のワクチン接種回数・接種率は以下のとおりです。

- ・接種回数 67,290 回
 - 1 回接種 38,101 人（接種率 44.9%）
 - 2 回接種 29,189 人（接種率 34.4%）
- ・高齢者 49,443 回
 - 1 回接種 25,851 人（接種率 87.0%）
 - 2 回接種 23,592 人（接種率 79.4%）
- ・64 歳以下 17,847 回
 - 1 回接種 12,250 人（接種率 22.2%）
 - 2 回接種 5,597 人（接種率 10.1%）

今後、国からのワクチン供給の見通しが立ちましたら、集団接種の実施などについて皆さんにお知らせをいたします。

ワクチンに関する三重県の相談窓口をご紹介します。

【新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口（副反応の質問や相談）】

電話：059-224-3326（24 時間受付・土日祝も対応）

※対応言語：日本語、英語、中国語、韓国、ポルトガル語、スペイン語

【新型コロナウイルスワクチン接種ホットライン（ワクチン接種全般）】

電話：059-224-2825（午前 9 時～午後 9 時・土日祝も対応）

注意している中でも、新型コロナウイルス感染症にかかったかもしれない、発熱や咳など心配な症状が出たということもあるかもしれません。そういうときには、まずかかりつけ医など身近な医療機関に電話で相談してください。かかりつけ医がない場合は、受診・相談センターに相談をしていただき、案内された医

療機関で受診いただくようお願いします。

【受診・相談センター（土日祝も対応）】

- ・午前 9 時～午後 9 時：伊賀保健所 電話 0595-24-8050
- ・午後 9 時～午前 9 時：三重県救急医療情報センター 電話 059-229-1199

繰り返しになりますが、自らの身を自らで守るため、しっかりと気をつけていただきたいと思います。

行政としてできることを精いっぱいしていきますので、ご協力をよろしく願います。

2021（令和 3）年 8 月 18 日
伊賀市長 岡本 栄